

## 特許出願公告及特許拔萃

### 特許出願公告拔萃

**Ni Cr Sn Cu 合金** (11 年特許公告第 971 號、公告 11-3-9 大阪市、住友金屬工業株式會社) 強靱にして耐海水性、耐蒸氣性、耐酸性なる熱處理を施し又は施さざる合金を得んとする目的を以て Sn 0.1~10.0% Ni 0.5%~40.0% Cu 又は V 0.01~2.0% 或は Cr と Fe 又は V と Fe 合計 3.0% 以下殘部 Cu を含む Ni.Cr.Sn.Cu 合金

**鉛粉の製造方法** (11 年特許公告、第 980 號、公告 11-3-9、東京市、田中謹治郎) 純度高き多孔性鉛粉を容易に得んとする目的を以て天然樹脂と鉛の酸化物を加熱熔融し該熔融物を冷却固化し之を適宜に破碎したる後樹脂の溶剤にて洗滌することにより全工程を通し鉛に對する外氣を遮斷し以て全工程中鉛の再酸化を防ぎつゝ鉛の酸化物を還元し鉛粉となすことを特徴とする鉛粉の製造方法。

**鋼線連續熱處理法** (11 年特許公告、第 986 號、公告 11-3-11 大阪府、關西製鋼株式會社) 極めて簡單なる方法により 1 個の電氣回路を利用して連續的に焼入及焼戻しをなさしめ以て優良なる鋼線を得んとする目的を以て進行鋼線に接續し且互に電源に連結せる 2 個の電極を適宜の間隔に設け該兩電極の中間部後方電極側に偏位して油中冷却装置を設置し該冷却装置と兩電極間の距離を變更調節せんとすることにより鋼線に所要溫度の焼入及焼戻しをなさしむることを特徴とする鋼線連續熱處理方法。

**高熱電氣爐の爐壁及爐底を構成する方法** (11 年特許公告、第 1000 號、公告 11-3-11 富山縣、高柳健治) 從來公知の高熱電氣爐の如く高級耐火煉瓦を利用する事なく従つて建設資金極めて低廉にして爐側壁及爐底が高溫により膨脹收縮するも龜裂することを防止し併て爐側壁及爐底より爐外に放散する熱量を吸收せしめ以て電力を有効に使用せんとする如き新方法を得んとする目的を以て耐火煉瓦より成る爐内に木質又は之れと均等な炭化物例へば厚紙又は竹等にて作りたる容匣を載置し該容匣と爐外側の耐火煉瓦間にカーボランダム原料を充填し該容匣内に被熱原料を充填し被熱原料が 200°C 以上に加熱せしめらるゝ時に於て被熱原料の熱傳導を受けカーボランダム原料を漸次カーボランダム化し遂にはカーボランダム層を形成せしめ以て耐高熱用電氣爐壁を構成せしむることを特徴とする高熱電氣爐の爐壁及爐底を構成する方法。

**Al 用奪脂劑製造方法** (11 年特許公告、第 1023 號、公告 11-3-13、東京市、弘田武夫) Al を溶解せざる特性を有する優良なる奪脂劑を得んとする目的を以て磷酸曹達を主とし之に苛性曹達及珪酸曹達を反應作用せしめて複鹽を形成し之に適量の重炭酸曹達及硼酸曹達を配合せしむることを特徴とする Al 用奪脂劑の製造方法

**Ni 鍍或は Ni、Cu 鍍のベセマイラズに際して硫化アルカリ或は硫化アルカリ土金屬を利用し完全に脱鐵する方法** (11 年特許公告、第 1046 號、公告 11-3-13 東京市、小室靜夫) 生産物たる脱鐵鍍(白鍍)中の Ni 及 Cu の品位が過度に上昇せざる間に鐵分を完全に除き且つ Ni 分を酸化せしめずして硫化 Ni の状態に停め鍍に入るを防ぎ白鍍と鍍の分離を充分ならしめ Ni の實收を高上せしむる目的を以て Ni 鍍或は Ni 銅鍍をベセマイラズするに際して珪酸質熔劑を加ふる以外に硫化アルカリ或は硫化アルカリ土金屬を脱鐵劑として附加し操業し脱鐵鍍(白鍍)を造る方法

**電弧熔接棒被覆劑** (11 年特許公告、第 1065 號、公告 11-3-16、東京市、柴田晴彦外一名) 各種熔接棒に塗布し得ると共に交直兩流に使用し安定なる電弧を發生せしめ何ずれの熔接位置例へば

平、横、上向き熔接をも容易にして且つ適當なる熔接速度を保ち抗張力、延伸率、衝擊値に於て優秀なる性質を有する熔接金屬を極めて安價に得らるゝと共に熔接に際して有害なる瓦斯の發生並に熔接後塗料を施せし場合に是れを犯す等の如き從來の熔接棒の缺陷を補ふる目的を以て前記成分範圍内に於ける硼砂重曹及消石灰を主成分とし是等三成分を夫々 6~7、3~4 及 2~3 なる比を有せしめ且其の總和が全被覆劑の 20% 以上なる時の粘着力を利用し是に電弧を安定せしめ主成分と共に脱酸作用を促進し酸化窒化を防止し且適當なる熔接速度を得さしむる如く前文所載の珪砂、酸化鐵、酸化チタン、MnO<sub>2</sub>、Mn 鐵、炭酸石灰、木炭等の如き各化合物を其の目的に應じて選擇添加し是を水と共に攪拌塗布する如くなせる特に粘着劑を用ひざる事の特徴とする電弧熔接棒被覆劑。

**鉛合金** (11 年特許公告、第 1079 號、公告 11-3-16 横濱市、東海鉛管株式會社) 伸張率高くして耐蝕性に富み而も極めて大なる抗張力を有し磨耗に對する抵抗強大なる鉛合金を得んとする目的を以て鉛を主成分とし Zn 0.05 乃至 3% と Al-Cu の 1 種又は 2 種 0.005~1% と Sn、Cd、Sb の 1 種又は 2 種以上 0.05~5% を含有して成る鉛合金。

**明礬石の浮遊選鑄法** (11 年特許公告、第 1083 號、公告 11-3-16、秋田市、岩谷東七郎) 高價なる油類を使用せずして最も經濟的に珪石等の不純物を伴はざる明礬石の精鑄を得んとする目的を以て明礬石の浮遊選鑄に於て浮遊媒劑として天然樹脂より作りたるアピエチン酸を主成分とせる樹脂酸又は樹脂酸鹽類を使用して珪石其他の不純物を除去することを特徴とする明礬石の浮遊選鑄法。

**高爐の改良** (11 年特許公告、第 1084 號、公告 11-3-16 川崎市、日本鋼管株式會社) 熔銑を隨時に抽出し得へくし以て出銑時の間隔を短縮せしめ爐の湯溜内の整調を保持し混銑爐の省略を可能ならしむるべく高爐を改良せんとする目的を以て爐の湯溜に 2 個又は夫れ以上の出銑孔を設置したる高爐の改良。

**金銀鍍青化處理用酸化裝置** (11 年特許公告、第 1104 號、公告 11-3-18、臺灣、臺北、建部敏雄) 金銀鍍の青化法に於て必要な空氣による酸化作用を從來の空氣吹込様式による裝置より更に敏速且つ效果的に遂行し得る簡單にして優秀なる裝置を作製せんとする目的を以て鍍石パルプを收容する横置形受器と該受器中に於てパルプに半ば浸漬せられたる廻轉式にして表面積大なる特殊スクリーンとの組合せより成り該スクリーンの廻轉により該スクリーン上に附着生成せるパルプの被膜を空氣中に曝露せしむることを特徴とする金銀鍍青化處理用酸化裝置。

**黃銅より亞鉛及銅の分離方法** (11 年特許公告、第 1108 號、公告 11-3-18、東京市、三宅當時外一名) 黃銅より Cu を回收するに當り Zn を鹽化 Zn として Cu より分離せしめんとする目的を以て黃銅屑に Zn を添加して Zn 40% 以上を含有する如くなし之を熔合し鹽酸にて處理して Zn を鹽化亞鉛として Cu より分離せしめ Cu を殘留せしむることを特徴とする黃銅より Zn 及 Cu の分離方法。

**砂金採集機** (11 年特許公告、第 1109 號、公告 11-3-18、東京市、増淵新三郎) 高能率に砂金を採集せんとする目的を以て遮堰に依り砂金殘溜部を一端に形成したる數個の選別盤を同一方向に向けて段設し且各選別盤の遮堰を次位の選別盤の他端と夫々連絡せしめたる選別函を設けて前後に往復する如く裝置し之を搖動臂の長孔に沿ひて移動する摺動子を廻轉輪の扁心位置に樞着したる扁心機に關

聯せしめて前進方向の運動は遅く後退方向の運動は速かなる遅速二様の往復運動をなさしめ砂金を混有せる砂を水と共に先づ最初の選別盤に送入し順次に次位の選別盤に移送すべく構成せる砂金採取機。

**水底砂金採取用作業装置** (11年特許公告、第1110號、公告11-3-18、東京市、日本金沓鑛業株式會社) 採取筒を作業船に挿設して移動的作業に便せしむるとともに浮昇用空氣槽と沈降用水槽とに對し夫々適當に空氣及水を盈虧することに依り採取筒自身の浮沈力を調整して其の昇降を簡便にし以て水深の變化、水の清濁又は水底の軟硬等に關係なく採取筒底に於ける掘鑿作業を容易ならしめ特に水底に存在する金屬其他鐵物及土砂等の採取に適せる新規の掘鑿作業装置を得んとする目的を以て内部に壓搾空氣を充滿せしむべき有蓋無底の長さ垂直型採取筒を作業船に對して昇降自在に誘挿し作業船より上位に於ける該筒の外側上部に沈降用水槽と水中に於ける筒の外側下部に浮昇用空氣槽とを設けたることを特徴とする水底砂金採取用作業装置。

**金屬及合金の精鍊法** (11年特許公告、第1124號、公告11-3-20、白耳義國、エミル、ヴローネン) 金屬及合金を有効に連続的に精鍊せんとする目的を以て熔融金屬を水平面に對し傾斜して配置せられ上端より下端に至るに従ひ次第に狭小となる断面を有し軸の周はりに高速度に廻轉せしめらるゝ導管の上端部に於て導入することにより熔融金屬をして夫れか導管と最初に接觸する部分に於て運動方向を急激に變ずることにより激しき攪拌作用を受けしめ次いで断面次第に狭小となる導管に沿ひ落下するに従ひ熔融金屬の層の厚さが次第に増大することに依り緩慢なる攪拌作用を受けしむべくなく金屬及合金の精鍊法。

**鐵管の遠心力鑄造方法** (11年特許公告、第1130號、公告11-3-20、大阪市、久保田權四郎) 鑄型製造及鐵管鑄造の二工程を合理的に結合して優良なる鐵管を迅速且經濟的に製造せんとする目的を以て水平又は之に近き状態にて廻轉しつゝある圓筒型枠内に型砂を供給して型枠内面に砂型を裏裝し次に其の内面を整形し更に鑄型塗料及鑄型乾燥用瓦斯を順次供給して前記砂型内面に塗料を施すと共に之を乾燥して鑄型を形成し之に熔鐵を注入し遠心力を以て管體を形成することを順次相前後せしめて型枠の一端より他端に及ぼすことを特徴とする鐵筒の遠心力鑄造方法。

#### 特許抜萃

特許 番號	名 稱	特許權者	公告抜萃掲載 「鐵と鋼」
114224	高品位色の金合金	峰 雄 次 郎	第21年10號
114246	Al又は其合金の着色 並防蝕處理方法の改良	金屬材料研究所長	第21年12號
114321	硬度高きAl輕合金	住友金屬工業株式 會社	第21年11號
114322	耐鹽素瓦斯合金鐵	住友金屬工業株式 會社	第21年11號
114468	軸承の改良	ゼネラルモータス コーポレーション	無 し
114538	廢熱利用燄炭製造爐	小 松 太 助	第21年9號
114312	鉛又は鉛合金の鍍金法	東京鉛鋼株式會社	第21年9號
114539	磁性材の處理法	アルゲマイネ、エ レクトリテープゲ ゼルシャフト	第21年10號
114546	工具用高硬度強靱合金	株式會社神戸製鋼 所	第21年11號

### 特許局よりの通知2件

#### (1) 發明獎勵補助に關する件

11 特調獎第 206 號 昭和 11 年 3 月 31 日

特許局長官

社團法人日本鐵鋼協會御中

優秀なる發明を誘掖獎勵する爲從來發明獎勵費を交付し來れることは已に御承知の通に有之昭和 11 年度に於ても豫算の範圍内に於て發明の研究費、見本製作費又は試験費の補助可相成筈に付貴會關係者に此の旨可然周知方御取計相煩度此段得貴意候也

追而右申請は地方長官を經由し 5 月末日迄に差出す様致度此段申添候

以上通知に添付書類次の如し

1. 發明獎勵費交付規則
2. 發明獎勵費交付申請書(雛形)

#### (2) 第4回發明展覽會開催の件

11 特發展第 8 號 昭和 11 年 4 月 23 日特許局長官  
吉野信次

社團法人日本鐵鋼協會御中

發明考案の普及發達を圖る爲當局に於ては年々發明展覽會を開催することと相成居候處今般其の第4回展覽會を來る 11 月 1 日より 14 日に至る 2 週間に亙り東京市麹町區丸ノ内 3 丁目府立東京商工獎勵館内に於て開催致候に就ては本會の目的達成を翼賛せられ度別紙印刷物に付委細御了知の上出品斡旋方可然高配相煩度此段得貴意候也

以上通知に添付書類次の通り

1. 出品申込書用紙及び記載例。
2. 解説書用紙。
3. 出品計畫書用紙。
4. 第4回特許局發明展覽會に關する告示。
5. 特許局發明展覽會規程。